

ミネソタ便り 1 2 (緊急報告編 2)

まことに失礼いたしました。大勢の方から？マークつきの返信が届き、日本では、この事件がベタ記事扱いだったことがわかりました。突然、テンションの高い便りを受け取り驚かれた様子もよくわかりました。念のため事件の概要とこちらでの扱いを第1便で伝えておくべきでした。

私が毎日読める新聞は、Herald(Grand Fork 版),Star Tribune(Grand Fork 版),Crookston Daily Times(Crookston のみ)の3紙です。これにテレビ、ラジオ、インターネットがニュースソースです。私の環境では、新聞とインターネットが中心になります。インターネットはニュースバリューがつかめません。

全国紙を持たないアメリカの新聞の編集スタンスは、まだ掴みきっていません。都市の新聞とローカルの新聞の違いもまだ分かっていません。

4月2日現在、判明している事件の内容を説明します。

3月21日発生した事件。ミネソタ州北部カナダ国境に近いRed Lakeのインディアン居留地で起きたもの。同居留地にある高校の生徒、ジェフ・ウィース容疑者16歳が、同容疑者の祖父ダリル・ルシアーさん58歳とその恋人ミシェル・シガーナさん32歳を祖父の自宅で22口径の短銃を用いて射殺祖父は元警察官。その祖父から警察仕様の短銃とショットガン、ガンベルト、防弾チョッキを奪い、車で学校に向かう。午後3時ごろ到着。このとき銃は3丁を持っていた。学校の入り口の金属探知機を通過時、学校警備員デリック・ブルンさん28歳に呼び止められた。容疑者はブルンさんを射殺。校内に侵入。校内を歩く容疑者の姿を防犯カメラはとらえていた。しかし、発砲の瞬間は映っていないという。その後、約10分間に女性教師ネバ・ウィニクープ・ロジャースさん62歳と5人の生徒、14歳と4人の15歳を射殺。重症5人を含む7人を負傷させた。

現場に急行した警官4人に対しても発砲。少なくとも警官1人は応戦したと言われている。その後、容疑者は銃で自殺した。同容疑者の父親は4年前に自殺。母親は自動車事故で頭部を負傷し、現在、療養施設に入院中。居留地には、約5,000人が住んでおり、高校の生徒数は約300人。

以上が概要。

事件の位置づけ表現。学校内乱射事件としては、1999年13人が射殺され、犯人2人も死亡したコロラド州コロバイン高校内乱射事件に次ぐ米国史上2番目の惨事。取材状況の表現。普段は静かな居留地に全米からメディアが押し寄せ、緊迫した雰囲気にも包まれている。(外国特派員の表現)その後の経過。地元紙でみているが、連日大きく報道されている。容疑者の学校での生活ぶりや行動がいろいろな面から取材されている。当局や州の動きも報じられている。当面の焦点は、いつ学校が再開されるかだが、それに必要な物心両面の問題が浮上している。コロラド州の前例などが挙げられている。4月2日現在、真相不明のまま。新たな動きとして部族の議長の息子が事件関連容疑で逮捕されている。

4月3日付の新聞Heraldは伝えている。ワシントンに法律事務所を持つ、クリントン大統領時代のホワイトハウスの側近でRed Lakeインディアン居留地出身のHolly Cookが議長に頼まれメディア対策に乗り出したと。Holly Cook 35歳は1993年UND(ノースダコタ大学)女子部を卒業したアメリカ社会での成功者の一人である。犠牲者の葬儀の前にMinnesota Gov. Tim Pawlentyと会談する彼女の写真が1面に載っている。関連記事は全面を使って載せている。彼女の談話の部分は次の通り。(原文のまま)

“I don't think I've ever seen Red Lake in such a state of shock,”she said.That meant the “media lockdown,”criticized by many was needed,she said.”It gave us a couple of days to gather our senses and just be with each other.And it also set a standard for the press and let them know that they didn't have free rein on our reservation. If we hadn't done that,it would have been far more difficult...and the press

probably would have been all over and crossed some boundaries that aren't acceptable.”

報道振りが分かっていただけでしょうか？ まだまだ事件は収まらないで広がっていくようです。

わたしは、当地の人の反応からとても複雑な歴史的、社会的背景があると感じているのですが？

それにしても次から次へと世界中で事件や事故や災害がよく起きますね。

あたかも地球が腐っていくかのように。

4月3日。

追申 4日、とりあえず、ミネソタ州が24万ドル出すことが決まったようだ。コロラド州では、1999年から2002年までに総額、約800万ドル使ったようだ。